

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社操電向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社操電(代表取締役 飯野 暎、本社:千葉県浦安市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社操電は、EV充電器の販売や設置、システム開発などを手掛けるスタートアップ企業です。2022年に創業し、EVインフラ事業に参入した大手IT企業とタッグを組んでEV充電器の普及戦略を展開しています。主な設置先はチェーン展開する飲食店や小売店などで、企画設計から設置工事、補助金申請、保守点検などに至るまでワンストップで対応可能であることを強みとして、急速に設置エリアを拡大させています。「誰もが電気を自由に操れるオープンな社会を作る」の理念のもと、EV充電器の普及を通じて、レジリエンスのある社会インフラ形成の一翼を担っています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社操電	資金用途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{*}について】

設定内容	目標内容(各年度のSPTは下表の通り)
自社で施工したEV充電設備の累計施工台数	2027年度末までに8,789台以上

SPTs	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
累計施工台数	368台	1,886台	3,838台	6,282台	8,789台

※ SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

以上